

2016.9.1  
農業農村工学会  
@仙台

# ＜企画セッション17＞ (農業農村情報研究部会)

## 若い世代を対象とした農業農村教育 とコミュニケーションツールの活用

溝口勝

東京大学大学院農学生命科学研究科

# 農業農村情報研究部会

- 2004年9月設立

- 規約

– (目的)第2条

– この部会は、農業農村の**整備、保全、管理、維持**にとって不可欠な情報整備と情報環境、情報システム、ソフトウェア、データベース、ネットワーク、情報セキュリティなどに係る学術／技術の発展および部会員間の学術／技術交流に寄与することを目的とする。



<http://agrinfo.en.a.u-tokyo.ac.jp/>  
[agrinfo-hq@iaai.ga.a.u-tokyo.ac.jp](mailto:agrinfo-hq@iaai.ga.a.u-tokyo.ac.jp)

# この企画セッションのねらい

- 日本の農業農村が大きく変貌しようとしている
  - 農業就業者の減少／高齢化の進行／TPP？
- 農業の担い手の育成・多くの国民に農業に関心をもってもらう
  - 特に、小学生（デジタルネイティブ世代）
  - 総合学習の時間に体験型の田植え実習などを実施
  - 子供たちに明るい農業をイメージしてもらおう
- 伝え方の工夫
  - 情報交換 ツールの活用：SNS（Twitter、Facebook、LINE）
  - スマホ用アプリ
- 農業農村教育の事例
  - 教材開発／広報活動の事例
- 農業農村を活性化するための方策を議論

# 講演者

- 農業農村を学ぶ方法と教材の整備
  - 遠藤和子(農研機構 農村工学研究部門)
- 小学校教育と連携した農地・水環境保全組織主導の地域教育の取り組みー山形県河北町元泉地区の事例からー
  - 嶺田拓也(農業・食品産業技術総合研究機構)
- 農業系カードゲームを利用した小学校教育
  - 松木崇晃(東大)
- 共同性に着目した草刈りゲーム「シムルーラル」の開発
  - 林直樹(東大GCL)
- YouTubeを利用した農業農村整備広報の試み
  - 横川華枝(農水省)